

青空会ニュース

〔第114号〕

平成22年8月10日発行
発行担当： 鍋田 雄二
安達 善次郎

残暑お見舞い申し上げます。

1. 第9回写真展出展数について

皆さまからのアンケートを集計した結果つぎのとおりとなりました。

出展者数 17名（内田先生を含む） 出展数 課題作品 18点、自由作品 26点
合計 44点 19日の例会の時に2L版をご持参ください。なお、先生に作品を選んでいただきたい方は複数をご持参ください。

2. 7月例会から

- 7月16日実施のマイクロバスによる霧ヶ峰撮影会について
参加者14名で、花は少なく残念でしたが、それなりに撮影を楽しみました。
参加費1名3,500円、不足分15,140円は会より負担しました。
- 写真展提出作品名等の「報告書」を配布しました。8月19日の例会には必要事項を記入の上、忘れずにご持参ください。
- 9月の撮影会は中止にする
- 10月の撮影会について、一泊の撮影会の提案がありましたが具体的な案を提出したうえで、検討することにしました。

打合せ終了後、今回の霧ヶ峰撮影会同行された内田先生から、山歩きの際の携行品や注意すべき点など等について具体的な紹介がありました。

その後、先生の作品例の紹介、解説があり、会員の作品について具体的な講評が行われました。

3. 8月以降の月例会の日程について

- 8月19日(木) 多摩市民館第1会議室 (13時より開会)
9月の写真展準備(別紙「題名報告等」参照)。
- 9月30日(木) 多摩市民館第1会議室
9月の例会後、登戸「分あじこや」において「打上げ・反省会」の予定
- 10月28日(木) 麻生市民館第1会議室
- 11月25日(木) 多摩市民館第1会議室
内田先生の講義と作品講評会は2時より開始します。
作品の講評会にはプリント(2L版)、スライド(ポジ)またはUSBメモリーのいずれかでご持参ください。

以上